

整理番号	HT30017	分野	物理	キーワード	素粒子、加速器
------	---------	----	----	-------	---------

研究機関名	東北大学				
プログラム名	加速キッチン ～サイクロ流 地球にない原子～				
先生 (代表者)	酒見 泰寛(さけみ やすひろ) サイクロトン・ラジオアイソトープセンター・名誉教授				
自己紹介	この宇宙はどのようにして生まれ、どうしてこのような変化に富んだ世界が創られたのでしょうか。その背景には自然に潜む対称性が存在し、冷えた宇宙では、その対称性が破れた結果、この変化に富んだ美しい自然が形作られたのではないかと考えられています。私たちは未知の対称性を探索して、宇宙太古にその対称性がどのように破れていったのか、その謎と歴史に迫ろうとしています。				
開催日時・募集対象	平成30年12月20日(木)～21日(金)	受講対象者	中学生・高校生	募集人数	12名
集合場所・時間	東北大学サイクロトン・ラジオアイソトープセンター 講義室		(集合時間)	10時	
開催会場	東北大学サイクロトン・ラジオアイソトープセンター 住所: 〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 アクセスマップ URL: http://www.cyric.tohoku.ac.jp/access/index.html				
内 容					
このプログラムでは、サイクロトン加速器を用いてイオンを加速させ、新しい原子をつくります。東北大学のサイクロトン加速器は、1秒で地球を2周する速さまでイオンを加速することができる装置です。加速させたイオンを金属にぶつけることで、イオンと金属の原子を合体させ、新しい原子をつくります。今回は地球上にはほとんど存在しない少し変わった原子をつくることに挑戦します。どんな原子ができたかを検出器を用いて調べて、その味を楽しみましょう！					
			サイクロトン加速器		
スケジュール			持 ち 物		
1日目			筆記用具		
9:00～10:00	受付(集合場所: サイクロトン・ラジオアイソトープセンター・講義室)				
10:00～10:30	挨拶・オリエンテーション				

		特 記 事 項
10:30～12:00	サイクロトロン加速器や施設見学	放射線管理区域外から遠隔で装置を操作するため、見学以外で管理区域に入域することはありません。
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～13:45	【講義】科研費の説明、実験内容について紹介	
13:45～15:00	解析方法の演習(寿命測定)	
15:00～16:00	加速前の準備(イオン銃を用いてテスト)	
16:00～16:30	まとめ・解散	
2 日 目		
9:00～ 9:30	受付(集合場所:サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター・講義室)	
9:30～10:00	加速器の制御見学	
10:00～12:00	ビームの輸送体験・ビーム量の測定	
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:00	ビームの輸送体験・ビーム量の測定	
14:00～16:00	グループごとにデータの整理・分析	
16:00～17:00	グループごとに結果を報告	
17:00～17:30	未来博士号の授与・アンケートの記入	
17:30	終了・解散	

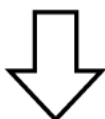
《お問合せ・お申込先》

所 属・氏 名：	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 田中香津生
住 所：	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
T E L 番 号：	022-795-4392
F A X 番 号：	022-795-7796
E - m a i l：	tanaka@tohoku.ac.jp
申込締切日：	平成 30 年 11 月 16 日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、11月 30 日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
酒見泰寛	平成 26-30 年度	基 盤 研 究 (S)	26220705	光格子によるレーザー冷却放射性元素の次世代電気双極子能率探索



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。